

平成22年度老人福祉センター横雲荘管理運営事業計画書

主として60歳以上の方のための施設で、入浴施設、集会室（48畳敷で休憩可）、談話コーナー、教養娯楽室（要予約、利用料有）が利用できます。

また、老人福祉センターではありますが、60歳未満の方でも有料により利用できます。

職員一同、安全で安心していただける施設運営のため、訓練や教育を重ねており、利用者への丁寧でさわやかな接遇に心掛けております。

- 休館日 毎週月曜日・祝日（祝日が月曜日の場合は火曜日）、
8月13～15日、12月29日～31日、1月2日。
- 利用時間 午前9時～午後4時半
- 使用料 市内60歳以上：無料、市内60歳未満：250円、小中学生：120円
市外大人：450円、乳幼児：無料
貸室（教養娯楽室）利用料：1日1室2,000円

また、高齢者生きがい推進事業として下記事業を計画しています。

1. 事業名 民謡や舞踊サークルの生きがい交流事業
2. 対象者 老人福祉センターを利用する高齢者
3. 事業目的 民謡や舞踊サークルを行い、参加者同士の交流を促進し、もって在宅の閉じこもり、引きこもりを予防する。
4. 事業内容 日々の交流の中で練習を積み重ね、年に数回発表の場を設ける。

1. 事業名 健康づくり（トリットボール・3B体操）教室の開催について
2. 対象者 老人福祉センターを利用する高齢者
3. 事業目的 トリットボール（ゲートボールの道具を使用し、ゴルフの要素を取り入れた新潟生まれのニュースポーツ）や3B体操（音楽に合わせて、簡単な道具を使用し、楽しみながらゆるやかにできる健康体操）通して、高齢者の健康づくりの増進と参加者同士の仲間づくりを促進する。
4. 事業内容 施設内の芝生広場や集会室を利用し、外部講師を依頼しながら実施する。

1. 事業名 高齢者各サークルの積極的支援（陶芸）
2. 対象者 老人福祉センターを利用している高齢者サークル
3. 事業目的 高齢者の教養の向上と生きがいづくり、仲間づくりを目的として、今後とも継続支援を行う。
4. 事業内容 老人福祉センター横雲荘の各施設等を有効活用していただき、数年老人福祉センター内で作品展の場を設ける。

1. 事業名 横雲荘高齢者大学の開催について
2. 対象者 老人福祉センターを利用する高齢者
3. 事業目的 高齢者の教養の向上をはかり、生きがいづくりへの支援を行う。
4. 事業内容 時節柄、高齢者の興味や関心のありそうな事柄をテーマとし、講演会、勉強会、地域探訪等を実施する。

平成21年度新潟市老人福祉センター横雲荘管理運営事業収支決算見込書

収入

単位:円

勘定科目		予算額	決算額	差額
大	中			
受託金収入		10,450,000	10,450,000	0
	市受託金収入	10,450,000	10,450,000	0
経常収入計(1)		10,450,000	10,450,000	0

支出

勘定科目		予算額	決算額	差額
大	中			
人件費支出		4,240,000	4,160,836	79,164
	非常勤職員給与	2,179,000	2,165,927	13,073
	賃金	1,552,000	1,493,194	58,806
	法定福利費	509,000	501,715	7,285
事務費支出		16,000	8,129	7,871
	福利厚生費	16,000	8,129	7,871
事業費支出		6,194,000	6,281,035	-87,035
	諸謝金	50,000	7,600	42,400
	消耗品費	273,000	379,803	-106,803
	器具什器費	0	423,570	-423,570
	光熱水費	1,809,000	1,782,189	26,811
	燃料費	2,028,000	1,589,070	438,930
	修繕費	321,000	434,010	-113,010
	通信運搬費	240,000	192,845	47,155
	業務委託費	1,436,000	1,418,098	17,902
	手数料	25,000	45,780	-20,780
	損害保険料	10,000	8,070	1,930
	租税公課	2,000	0	2,000
経常支出費(2)		10,450,000	10,450,000	0
経常活動収支差額(1)-(2)		0	0	0

上記は、平成21年度新潟市老人福祉センター横雲荘管理運営事業収支決算書の抄本に相違ありません。

平成22年3月31日

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
会長 関

